

お知らせ

□令和7年度石川イノベーション促進セミナーのご案内

<期間> 令和7年7月17日(木)、18日(金)

<会場> 工業試験場

<内容>

○第1日

[化学食品部・九谷焼技術センター] 10:00~11:55

- ・菓子材料に適した地域農産物の新加工方法の開発
- ・金箔の加工性に優れる部材の開発
- ・グリーン水素利活用のための需給平準化技術の研究
- ・無鉛和絵具の改良研究—耐アルカリ性と耐剥離性の両立—

[電子情報部] 13:15~14:45

- ・多層金属電極の密着性評価と熱処理の効果
- ・ロボット未経験者への操作教育事例報告
- ・AIを用いたモータ駆動部の異常検知システムの開発
- ・工具の破損検知のための AI/IoT ソリューションの開発

[基調講演] 15:00~16:30

- ・AIと機械学習の産業応用

講師：東京大学先端科学技術研究センター

教授 矢入 健久氏

○第2日

[繊維生活部] 10:00~11:30

- ・サステナブル素材を用いた FRP の開発と木材強度向上への応用
- ・Mixed Reality 技術を活用した工業製品の使いやすさ評価手法の研究
- ・セルロースナノファイバーを用いた摺擦塗膜の研究
- ・伝統の砂型鋳造技術から生まれた製品開発事例

産総研北陸デジタルものづくりセンターセミナー

13:00~14:20

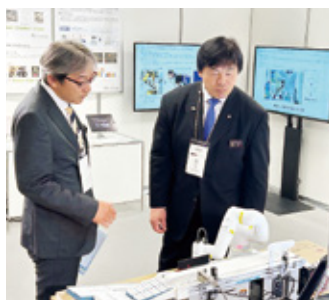
[機械金属部] 14:30~16:00

- ・厚板鋼材継手を対象とした溶接技術の開発
- ・超高速レーザ粉体肉盛による硬質コーティング技術の開発—産学官連携による研究開発の取組み—
- ・シミュレーション(構造・流体解析)を活用した設計開発支援—デジ活センターによる伴走支援事例—
- ・機械加工ロボットを対象としたシステムシミュレーションに関する研究

プログラムの詳細については、工業試験場のホームページをご覧ください。URL：<https://www.iri.jp/>

□ビジネス創造フェアいしかわ2025、てっこうきでん「デジタルマッチング」に出展

工業試験場の成果を広く県内企業に普及するために、5月15日(木)から17日(土)まで、産業展示館2号館で開催されたビジネス創造フェアいしかわ2025、および4号館で開催されたてっこうきでん「デジタルマッチング」に出展しました。



□デジタル活用ものづくり支援センター講演会を開催

令和7年度よりロボット導入支援のためのワンストップ窓口を設置し、県内製造業に向けた支援活動を本格スタートさせました。これに伴い、6月6日(金)に失敗しないロボット導入とその将来に関する講演会を開催し、ロボット導入の進め方や製造現場の将来像をご紹介いただきました。講演会には108名に参加いただき、その後の協働ロボットのデモの見学は80名に参加いただきました。



□日本機械学会賞(論文)を受賞

機械金属部の高野 昌宏副部長、新谷 正義主任技師、宮川 広康研究員、吉田 勇太専門研究員、九谷焼技術センターの廣崎 憲一所長が執筆した論文「工具刃先温度のリアルタイム推定のための Model Order Reduction を利用したバーチャルセンサ」が一般社団法人日本機械学会の2024年度日本機械学会賞(論文)を受賞しました。



□新規採択事業の紹介

○NEDO 経済安全保障重要技術育成プログラム / 高度な金属積層造形システム技術の開発・実証

□高付加価値設計・製造を実現する統合型レーザ金属積層造形技術の研究開発

共同研究機関：大阪大学接合科学研究所、金沢大学、(株)村谷機械製作所、他13機関

□BEV車体フレームギガキャストの高生産性を実現する高冷却・耐熱疲労金型を主ターゲットとする金属積層造形システムの研究開発

共同研究機関：早稲田大学、(株)ソディック、他9機関